

とやま県プラ

CONTENTS

- 2 会長メッセージ
- 3 下期理事会
- 4 シリーズ プラスチック業界：提言
- 5 総務委員会レポート
- 7 技術委員会レポート
- 9 会員交流：つどいの場
- 11 会員交流：My Life
- 12 各種技能検定
- 13 会員企業による景況調査
- 15 プラスチック関連データ
- 16 共創

富山県プラスチック工業会

2024.1 No.52

～富山市にある新川神社の手水舎～



新年に寄せて

富山県プラスチック工業会
会長 中西 誠



新年にあたり一言ご挨拶を申し上げます。

この度の能登半島地震において、お亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみ申し上げますとともに、被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復興をされますよう祈念申し上げます。

富山県プラスチック工業会は、プラスチック産業とこれらの関連産業における調査研究、技術交流、連携技術開発などに力を入れ、総合的な発展を図り、富山県内産業の振興及び、経済の健全な発展に貢献することを目指して、各事業を推進してまいりました。引き続き事業活動にご協力を賜りたくお願い致します。

さて、VUCA時代と呼ばれるこの変動と不確実性が蔓延する時代において、迅速な変化への適応と明確なビジョンを持ち、果敢に挑戦することの重要性は一層増しています。我々は経営者の皆様からのご支援とご意見を受けながら、会員企業の経営課題の解決や人材育成に努めてまいります。先行きが見通し難い状況ではありますが、昨年は多くのスポーツや文化の分野で素晴らしい成果がありました。これらは私たちに勇気と活力を与えてくれました。今年もさらなる明るい話題で溢れ、世界平和と穏やかな日常が戻ることを心から願っています。また、景気の力強い回復と確かな経済成長を期待しています。

昨年は、富山県プラスチック工業会として、プラスチック押出成形社内検定が厚生労働省より認定され大変に誇りに思います。この認定は、長年の努力と継続的な挑戦が実を結び、関係者皆様の努力、協力の賜物であり、心から感謝申し上げます。この勢いを更なる発展につなげ、技術の進化と業界の成長を促進して行きたいと思っております。

今後とも皆様とともに成長し、飛躍を果たしていく覚悟でございます。皆様のご多幸とご健康を心よりお祈り申し上げます。新年もよろしくお祈り申し上げます。

【1】下期理事会

2023年下期理事会が開催され、「上期事業報告の件、上期収支報告の件、下期事業計画の件、会員の加入並びに退会の件」の4議案について審議され、いずれも承認されました。又、以下内容について報告されました。

- ・ 押出成形社内検定の認定制度について
- ・ 射出成形技能検定（実技試験）の受験数について

日 時：2023年10月26日（木） 14：00～14：50
 場 所：富山電気ビルディング 5階「中ホール」
 出席者：役員25名（代理出席含む） 総務委員長



下期理事会

【2】T-Messe2023 富山県ものづくり総合見本市へ視察

下期理事会後、T-Messe2023 富山県ものづくり総合見本市を視察しました。2021年度はリアル開催が中止となりましたが、4年ぶりの開催となりました。多数の企業（県内・海外）・団体が出展され、又、講演会やセミナーそして、ものづくり体験・ミニ四駆G1 GR等工夫を凝らした内容で実施されました。当工業会より、丸和ケミカル(株)、戸出化成(株)、阪神化成工業(株)、(株)タカギセイコー、(株)リッチェル、(株)トヨックスの6社が連携ブースとして出展いたしました。



プラスチック連携ブース



会場前にて

2023年度 中部地区業界団体懇談会

愛知県の（一社）中部日本プラスチック製品工業協会が幹事県となり、名古屋東急ホテルにて開催されました。当工業会からは、中西会長、八十島副会長、渡辺副会長が参加され、各団体から活動状況や課題についての報告や意見交換が行われました。特に、各団体の共通点として、人材不足・経費増（材料・電力・人件費等）における価格反映が進んでいないことが取り上げられていました。

講演会では、現状の技能実習制度の課題より、来年度には技能実習制度が新制度へ移行される内容について講演されました。各団体の役員の方々との有意義な意見交換・相互に親睦を深めることが出来ました。



懇談会

日 時：2023年10月25日（水） 14：00～18：15
 出席団体：（一社）中部日本プラスチック製品工業協会
 愛知県プラスチック成形工業組合
 岐阜県プラスチック工業組合
 石川県成型加工工業協同組合
 富山県プラスチック工業会

- 内 容：1. 懇談会
- ・ 各県の団体活動の現況、課題、業界の現況について
2. 講演会
- ・ 講 師：三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株) 政策研究事業本部名古屋本部
主任研究員 兼 外国人活躍推進室 室長 南田あゆみ 氏
 - ・ テーマ：「技能実習・特定技能制度と送出し国の状況」
3. 懇談会



懇親会

「らしく、はたらく、ともに」

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構富山支部
富山職業能力開発促進センター 宿谷 慶氏



1 JEEDのブランドメッセージ

年齢や性別、障がいの有無に関わらず、働くことを通じて一人ひとりが持つ力を発揮するためには、一人ひとりの『らしく』を見つけ、一人ひとりにあった『はたらく』につなげていく必要があります。「らしく、はたらく」ためには、一人ひとりが、社会、組織、仲間や身近な地域からの「理解」や「支援」と『ともに』あることが大切と考えます。一人ひとりのかけがえのない価値、まさに「らしく」を見つけ、育て、いかしていくため、私たち独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構(略称:JEED)の相談、支援や職業訓練が必要です。

また、共生社会の実現に向けて、企業、職場や地域に働きかけて「ともに」働く環境を整えていくことは、JEEDが行う事業主支援、関係機関支援の目指すべき共通の目標です。

私たちJEEDは、「らしく」と「ともに」を、「はたらく」という共通のゴールにつなげ、「はたらく」を通じた多様性の尊重と共生社会の実現を目指しています。

2 JEEDが行う職業訓練

富山県は全国的にも製造業が盛んな地域であり、私どもでは、ハローワークの求職者や在職労働者の方を対象とした様々な職業訓練を実施しています。また、デジタル・トランスフォーメーション(DX)やグリーン・トランスフォーメーション(GX)の進展といった変化の激しいビジネス環境に対応できるよう、新たな職業訓練コース(カリキュラム)の開発・実施にも取り組んでいます。

(1) 離職者訓練(概ね6か月)

機械、電気・電子分野など、企業での生産現場の実態に即したものづくり分野を中心に、早期の再就

職を支援するための職業訓練を実施しており、毎年多くの県内企業から採用いただいております。(令和4年度就職率:85.9%)

(2) 在職者訓練(概ね2日~4日)

技術革新や産業構造の変化等に対応するために必要な知識や高度な技能・技術を習得するための、ものづくりに特化した短期間の職業訓練を実施しています。また、訓練受講後に多くの事業主からも現場の生産性の向上に大いに繋がったとの声をいただいております。

(令和4年度受講者満足度:99.6%)

(3) 生産性向上支援訓練(概ね6時間~30時間)

企業の生産性向上に必要な生産管理、IoT・クラウド活用、組織マネジメント、マーケティング、データ活用等に関する知識やスキルを習得するための訓練を実施しており、企業のニーズや課題に合わせて選択でき、社員教育やリスクリングの機会として活用いただけます。

(令和4年度受講者満足度:97.8%)

3 プラスチック業界の人材育成への支援

私どもでは、高岡市と魚津市の2拠点に射出成形機を整備しており、プラスチック業界で活躍されている人材を対象とした在職者訓練や施設・設備の貸出を積極的に行っています。特に、毎年4月と10月には、会員企業向けの在職者訓練を実施しており、多くの方にご参加いただいております。

今後とも私どもの様々なサービスを通じて、プラスチック業界の発展の一躍を担うような人材の育成に貢献していきたいと考えております。



メルマガ無料配信中
ぜひご登録を!

JEED 検索

人と技術を結ぶパートナー



金森産業株式会社

本社 〒933-8558 高岡市昭和町1-4-1
TEL (0766) 25-0123 (代) FAX (0766) 26-5663
支店・営業所 東京・大阪・富山・金沢・福井
<http://www.kanamorisangyo.co.jp/>

営業品目

熱硬化性樹脂成形材料
熱可塑性樹脂成形材料
各種成形機、合理化機器

黒田化学産業株式会社

本社 〒930-0069 富山市旅籠町4番2号
TEL (076) 424-3291
新潟営業所 〒959-1288 新潟県燕市燕1233-4
TEL (0256) 62-5105

青年部会

●第2回青年部会研修会（異業種優良企業視察研修）

ダンボール生産の一貫メーカーとして、包装・流通に関連する幅広いニーズにお応えするトータルパッケージメーカーのサクラボックス株式会社を視察しました。富山・石川・新潟を中心とした地域産業をサポートされている企業です。特に、SGDs・脱炭素のCO₂削減に向けて積極的に活動されています。今回、富山工場の視察では、ダンボール・プラダン製造ラインや、一品一様のパッケージの企画・開発・設計そして、検査評価方法についても視察させていただきました。工場内では積極的に5S活動を取組まれてきれいな工場でした。学ぶことが多く大変貴重な視察となりました。



サクラボックス(株)

日 時：2023年9月7日(木) 14:00～15:45
 視察先：サクラボックス株式会社 富山工場
 出席者：8社11名

★受講感想 ミユキ化成(株) 延澤 隆史

今回、青年部会の視察研修でサクラボックス様の富山工場を見学させていただき、到着時の対応を含めて、社員の皆様のホスピタリティーの素晴らしさに感銘を受けました。また、脱炭素経営としてCO₂の削減に取り組み、社員のモチベーション向上、人材獲得力向上につなげておられることに感心しました。工場内は5Sが徹底され、設備が整然と稼働しており、労災防止対策等、当社も参考にしたい点が多々あり、大変有意義な機会となりました。

労務研修会

●労務研修会Ⅱ

労働基準法と労働契約法の改正により、労働契約時に労働条件を明示しなければなりません。改正内容の変更点と解釈そして、変更内容を踏まえて社内規程等の見直しや対応方法について、分かりやすく説明されました。多くの質問もあり大変有意義な研修会でした。



研修風景

日 時：2023年9月13日(水) 14:00～15:30
 場 所：富山技術交流センター 2階 大研修室
 演 題：「就業規則と雇用契約書」
 ～～令和6年4月から労働条件明示のルールが変わります～～
 講 師：社会保険労務士法人 片境事務所 代表社員 片境 一暁 氏
 参加者：12社13名

★受講感想 日本安産産業(株) 平瀬 雅之

今回は、労働基準法と労働契約法、令和6年4月から改正となる労働条件明示のルールについて学びました。労働基準法と労働契約法については、就業規則や雇用契約書の注意事項や実務でのポイントを説明していただき、改めて理解を深めることができました。また令和6年4月に改正となる労働条件の明示については、対処例を説明していただき、法改正までに更に理解度を深めて対応していきたい。



高陵プラスチック工業株式会社

〒933-0824 高岡市西藤平蔵字内川原1312
 TEL(0766) 63-5656(代)
 FAX(0766) 63-5658

インサート成形のパイオニア



車載用製品・民生用製品・産業用製品
 鳥除け用樹脂用具・医療教材

〒930-0304 富山県中新川郡上市町森尻5
 TEL(076)473-3251 FAX(076)473-2692



懇親ゴルフコンペ

日 時：2023年9月30日(土) 8：04～ 参加者：32名
場 所：高岡カントリー倶楽部 幹 事：(株)タカギセイコー

今年とは異常気象となる猛暑が続いていましたが、段々秋らしくなってきました。曇り又雨の予報でしたが、当日は風もなく晴れた絶好のゴルフ日和となりました。参加者全員が懇親を深めながらゴルフを満喫することが出来ました。開催に当たり幹事会社の(株)タカギセイコー様には、いろいろお世話いただき、ありがとう御座いました。結果は、以下の通りです。

順 位	企業名	氏 名	GROSS	NET
優 勝	阪神化成工業(株)	高田 健	80	71.6
準優勝	金森産業(株)	高瀬 正明	91	71.8
3 位	阪神化成工業(株)	平田 健一郎	89	72.2
バスグロ賞	阪神化成工業(株)	高田 健	80	71.6



参加者の皆様



参加者の皆様



延澤副会長と優勝者の高田さん

研修講習事業

■後期レベルアップ研修会

日 時：2023年10月3日(火)～27日(金) 9：00～16：00
場 所：ポリテクセンター富山
参加者：10社17名

昨年度までは、1コースのみの開催でしたが多数の要望があり今年度より2コースの開催となりました。今後も計画をしていきます。



研修風景

押出成形ラボ



樹脂押出成形のいかなる問題にお応えする問題解決型サイト
URL：<https://oshidashiseikei-lab.com/>

三協化成株式会社

本社・工場/高岡市福岡町下向田3-1 TEL(0766) 64-4000(代)

自由な風土の小規模技術集団

三晶MEC株式会社

〒936-0861 滑川市中新1029-1
TEL 475-7195(代)
FAX 475-2924
<http://www.sanshogiken.co.jp>

先進企業視察研修

株式会社TAN-EI-SYA様は、自動車用鍛造AL/MgホイールやF1レース用ホイールの開発・製造をされている企業です。大型8000t・6000t油圧プレス機を使用した鋳造加工そして、スピニング加工・熱処理・マシニングセンターによるデザイン切削加工・塗装と多くの工程において高い技術・技能を学ばせていただきました。

日時：2023年10月12日(木) 14:00~16:00
 視察先：株式会社TAN-EI-SYA
 参加者：15社22名



(株)TAN-EI-SYA前にて



ご担当者様より説明

★視察感想 (株)リッチェル 中村 一樹

今回、「先進企業視察研修会」において、株式会社TAN-EI-SYA様を訪問しました。TAN-EI-SYA様は主に車用鍛造アルミホイール/マグネシウムホイールの開発・製造をされており、8000tonプレス機での鍛造工程、独自の加工技術等の現場見学も見どころがありました。お話の中でホイールはアパレル要素があり流行り廃りがあるため、金型投資を抑えデザイン部分はNC加工で行っている等の鍛造品ならではの工夫をされているなど印象に残る話を多く聞けました。今回の視察で得られたことを今後活かしていきたいと思えます。

プラスチック成形技術高度化セミナー

●プラスチック成形高度化セミナーⅠ

成形したものが選別なしで、全て良品となる直行率100%成形を実現するためには、5ゲン主義に基づいた原因究明・対策の重要性そして、各成形不良の未然防止要点について講義をいただきました。

日時：2023年8月24日(木) 10:30~16:30
 場所：富山技術交流センター 2階 研修室
 演題：「射出成形不良の未然防止の為の成形技術」
 講師：高野技術士事務所 所長 高野 菊雄氏
 参加者：8社27名



セミナー風景

★受講感想 (株)リッチェル 則本 琢史

当セミナーでは、主に射出成形で発生する不良の原因とそれらを未然に防ぐ対策を、高野先生が多くの企業を見てきた経験を基にご教授頂きました。特に興味深かった点は、不良原因究明へのアプローチです。起こりうる不良について、成形条件や材料だけでなく金型や成形機等成形に影響する多くの項目について詳細に検証して得られた不良原因への抜本的対策を数値やグラフにより具体的に説明していただき、感銘を受けました。

●プラスチック成形高度化セミナーⅡ

プラスチック製品設計の基礎となる3本柱(樹脂特性・金型構造・成形加工)の基礎知識として、製品設計に関する不良要因の説明をいただきました。又、技術サンプル・過去の不良サンプルの説明や、最新技術情報・ビデオ画像等、大変有意義な講義となりました。

日時：2023年10月31日(火) 10:00~16:00
 場所：富山技術交流センター 2階 研修室
 演題：「プラスチック製品設計の基礎」
 講師：伊藤英樹技術士事務所 所長 伊藤 英樹氏
 参加者：11社26名



セミナー風景

★受講感想 戸出化成(株) 野澤 優太

本セミナーでは、金型作りにおける注意すべき点、数ある樹脂の特性、収縮率といったことを学ぶことが出来ました。成形不良に対してどういう型構造にするべきか、どういう成形条件にするべきか、型作りの際はこういった点に注意すべきかなど、試作担当として実務に活かせる内容が多くありました。製品を立ち上げる際の不良の潰し込みをどれだけ出来るかで、量産が上手くいくかが左右されると思うので、応用編のようなコースもあれば是非受講したいです。

第17回 技術開発・改善事例発表会&講演会

第1部は、各企業における継続な技術開発や、積み重ねてこられた改善活動の内容を発表していただきました。第2部の講演会では、高分子材料を繊維状で高速成形すると、分子配向、結晶化、分子鎖の組合せが変化し、多様な高次構造の形成されるしくみや、制御手法の開発と開発商品についての講演でした。

日時：2023年11月15日(水) 13：30～16：30

場所：富山産業展示館（テクノホール）東館 2F 大会議室

参加者：22社50名 ※技術委員、発表者、アシスタント含む68名



発表会の様子

第1部 技術開発・改善事例発表会（13：30～14：45）

発表1. 株式会社トヨックス 岩田 博樹

テーマ：プラスチック成型工場の脱炭素事例

発表2. 三晶MEC株式会社 原田 芳秋

テーマ：金型センシングによる生産効率の向上

発表3. 株式会社斉藤製作所 吉野 涼子 坂井 まどか

テーマ：ボトル印刷機と画像検査装置の一連化、LAN接続による生産性改善



発表された皆様

第2部 講演会（15：00～16：30）

講師：東京工業大学 物質理工学院 特任教授 鞠谷 雄士 氏

演題：「高速成形・複合成形による繊維材料開発」



講演会の様子

★受講感想 三光合成(株) 沖津 雅憲

今回の改善事例発表の発表1ではSDGsの取り組みを推進しCO2排出量を大きく削減することができた事例でとても参考になりました。発表2では、製造現場で発生する不良をセンシング技術で予測する高度な技術を紹介した内容で今後の更なる発展が楽しみでした。発表3では検査工程に機械を導入することで製造コスト低減は勿論、作業者にも優しい環境づくりを心掛けているのが印象的でした。各社とも本当に素晴らしい活動をされています。講演会では私たちの生活に必要な高速熔融紡糸の技術を分かりやすく紹介されており、こんなにも奥深い技術だったのかと感銘を受けました。今回の発表会・講演会はバラエティに富んだ内容で大変参考になりました。

講習事業

■後期射出成形技能講習（実技）

日時：2023年11月15日(水)～11月28日(火) 9：00～16：00

場所：ポリテクセンター富山

講師：渋谷 巽氏 渡辺 秀夫氏

受講者：1級8名・2級8名 計2回



技能講習(実技)



NEX-V

新しい時代を牽引する新しい成形機

— IoT 対応 新型電気式高性能射出成形機 —

射出成形機・金型・成形支援システム
日精樹脂工業株式会社
http://www.nisseijushi.co.jp

■本社・工場 / 〒389-0693 長野県埴科郡坂城町
南条 2110 Tel.(0268)81-1050

北陸営業所 / 〒939-8211
富山県富山市二口町1-10-5
TEL (076) 425-2638 (代)
FAX (076) 425-2639

ファインプラス株式会社

Fineplas Limited





株式会社 ^{ダイ} ^キ 大 樹

代表取締役社長 稲浪 秀樹
 富山本社・工場 〒939-0418 富山県射水市布目沢201
 TEL：0766-53-1331 FAX：0766-53-1330

当社について

大樹は1948年（昭和23年）6月に創業以来、『CLEAN&SAFETY』の理念のもと、食料品や工業製品等の包装資材、ラベル・シール、プラスチック製文房具を企画、製造、販売しております。各工場にはクリーンルームを設置し、軟包装衛生協議会の認定工場として整備しており、本年10月には富山本社の工場棟の増築部を竣工しました。

平成30年には創業70周年を迎えて社是「安全・感謝・縁」が発表され、スリット事業の増強や文房具・雑貨などの貿易業務といった事業の多角化も行っています。今後も豊富な経験により、独創性にあふれた『ものづくり』に社員一丸となって取り組み、お客様に安心してご利用いただける製品をつくっていきます。

事業内容

包装資材製袋加工

当社製品は軟包装衛生協議会の認定工場、クリーンルーム環境にて生産しております。



製袋工場

ラベル・シール

設計、デザイン、製版、印刷と一貫生産することで短納期を可能にしており、包装材料などを含め総合的に提案いたします。



ラベル工場

スリット加工

クリーンルームで食品包装用フィルムから電気・電子部品用の工業用フィルムまで幅広く加工しております。



スリット工場



日精樹脂工業株式会社

「世界の日精 プラスチックをとおして人間社会を豊かにする」

今やプラスチック成形技術が世界トップ水準にある日本で、日精樹脂工業は常に業界をリードしてきました。現在では80以上の国々で日精ブランドの射出成形機が活躍しています。

当社は、射出成形という狭い分野に特化し、深く掘り下げ、そしてその技術を広く展開するため、“狭く、深く、そして広く”をモットーに、射出成形機や成形技術の研究開発に取り組んでいます。

会社概要

代表取締役社長：依田 穂積

創業：1947年10月15日

資本金：53億6,250万円

従業員：連結1,284名（2023年3月時点）

拠点：国内22カ所（本社含む）、海外17か国42カ所

本社・工場：〒389-0693 長野県埴科郡坂城町南条2110番地 TEL：(0268) 82-3000

北陸営業所：〒939-8211 富山県富山市二口町1-10-5 TEL：(076) 425-2638

主な取扱製品

- ・ハイブリッド式横型射出成形機 (40-1300t)
- ・電気式横型射出成形機 (15-360t)
- ・ハイブリッド式縦型射出成形機 (10-300t)
- ・電気式縦型射出成形機 (20-70t)
- ・2色・異素材射出成形機 (120-800t)
- ・各種専用射出成形機 (LSR、熱硬化、MIM、他)
- ・射出成形金型
- ・射出成形機品質&生産管理システム等

—豊富な実績でお客様をサポートします—

お客様の射出成形トータルサポートのため、これまでに培った高度な成形技術と豊富な実績をもとに、高品質・高付加価値成形をサポートする各種周辺機器、金型技術、生産管理システムなど、お客様に合わせた最適なプランをご提案いたします。



▲マイクロモルディング用高精密射出成形機
NEX30IV-1EN1 (30t)



▲電気式高性能射出成形機
NEX80V-9E (80t)



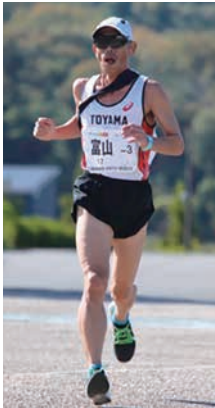
▲ハイブリッド式高性能射出成形機
FNX180III-36A (180t)

北陸営業所の紹介

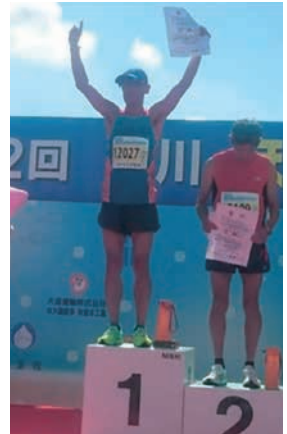
北陸営業所は富山県、石川県、福井県の北陸3県を範囲として、射出成形機の販売及びメンテナンスサービス活動を行っております。トラブルを未然に防ぎ、生産効率を上げるビフォアサービスと迅速なアフターサービスを心掛けます。お客様の身近な場所からより一層充実したきめ細かなサポートをご提供し、お客様の持続的な成長発展に貢献致します。



「マラソンへの再挑戦」 総務委員会 委員長 河内 猛 (株式会社リッチェル)



私は、ゴルフはいたしません、ランニング競技に注力しています。50歳になる直前に、健康を意識してジョギングを始めました。市民マラソン大会に参加してから、『表彰台に上がりたい!』との想いがこみ上げ、クラブチームに所属して脚を磨きました。精進を重ねた結果、表彰台に上がるという目標は達成できました。その後、中距離に目覚めて、富山マスターズ陸上競技連盟に加入し、年代別の大会記録において3つ記録を樹立そして、2017年と2019年には、都道府県マスターズ駅伝M55の部で富山県代表として全国大会への出場も経験しました。今は、6ヶ所の怪我を抱えており、市民マラソン大会やマスターズ競技からは遠ざかっていますが、2年後には復活を果たすべく、日々の練習を継続しています。



自慢できる主な記録

富山マラソン	マラソン	3時間14分01秒			2017年10月
ほたるいかマラソン	10km	38分31秒	50歳代男子優勝		2018年10月
高滝湖マラソン	5km	19分14秒	50歳代男子3位		2019年1月
鯖江つつじマラソン	3km	10分49秒	50歳代男子5位		2019年5月
マスターズ記録会	800m	2分22秒40			2020年12月
マスターズ記録会	1,500m	4分53秒65			2020年12月
マスターズ記録会	400m	1分01秒58			2021年6月

「地元の秋祭り」 青年部会 部長 高畑 周作 (戸出化成株式会社)



当社が本社を置く高岡市戸出西部金屋地区には、秋の伝統行事として「獅子舞」が残っています。本年は4年振りの開催となり、10月7～8日の2日間に渡って行われました。当地区の獅子は上村と下村で「雌雄一対」となっており、2日目には地元の西保神社の境内にて、両獅子方が獅子舞の奉納を行いました。本年も老若男女たくさんの住民の方々に集まっていただき、大きなご声援を頂くことができました。手前味噌ですが、当地区の獅子は重厚な獅子頭と勇壮な舞が魅力となっており、一見の価値ありと自負しております。私も厄年を迎え、若手とは言えませんが、今年も現役として獅子方メンバーに名を連ねました。重量級の獅子頭を振るには、だいぶ体もキツくなってきていたのですが、地域の大切な「伝統文化の継承」と、子供達ももう少し大きくなって、「元気なオヤジの姿」を記憶に残してくれるまで、頑張っ続けていきたいです。



北酸株式会社

代表取締役社長 山口昌広

本社 〒930-0029 富山市本町11番5号
TEL (076) 441-2461 FAX (076) 441-2358
URL: <http://www.hokusan.co.jp>

プラスチックとともに

MARUKI

代表取締役社長

小 菌 雄 治

丸喜産業株式会社

本社 〒939-1273 富山県高岡市兼附5858 TEL 0766-36-1464 FAX 0766-36-1429
小杉工場 〒939-0351 富山県射水市戸破針原53-13 TEL 0766-56-9789 FAX 0766-56-9793
富山工場 〒939-2732 富山県富山市中町横野1371 TEL 076-466-6888 FAX 076-466-6877
福岡工場 〒939-0135 富山県高岡市福岡町本領58-1 TEL 0766-64-0027 FAX 0766-64-0028
立野工場 〒933-0343 富山県高岡市宝来町85

原料販売
カラーリング加工
リサイクル加工
成形機及び周辺機器販売
各種輸出入取引

2023年度 プラスチック成形技能検定合格状況

射出成形(1級)

	年度	受検申請者	学科			実技			技能士合格者	合格率
			受検者	合格者	合格率	受検者	合格者	合格率		
富山県	2018年(前期)	49	20	14	70.0%	47	4	8.5%	4	8.2%
	2019年(前期)	43	24	21	87.5%	42	3	7.1%	3	7.0%
	2021年(前期)	36	15	13	86.7%	36	0	0.0%	0	0.0%
	2022年(前期)	38	10	6	60.0%	38	6	15.8%	6	15.8%
	2023年(前期)	26	15	6	60.0%	21	2	9.5%	3	11.5%
全国	2018年(前期)	1,638	764	593	77.6%	1,490	417	28.0%	443	27.0%
	2019年(前期)	1,570	767	578	75.4%	1,442	384	26.6%	385	24.5%
	2021年(前期)	1,138	597	468	78.4%	999	279	27.9%	282	24.8%
	2022年(前期)	1,114	511	381	74.6%	996	295	29.6%	295	26.5%
	2023年(前期)	1,101	528	378	71.6%	988	277	28.0%	284	25.8%

射出成形(2級)

	年度	受検申請者	学科			実技			技能士合格者	合格率
			受検者	合格者	合格率	受検者	合格者	合格率		
富山県	2018年(前期)	105	72	45	62.5%	95	32	33.7%	31	29.5%
	2019年(前期)	99	71	52	73.2%	90	19	21.1%	23	23.2%
	2021年(前期)	79	44	25	56.8%	77	17	22.1%	17	21.5%
	2022年(前期)	60	41	24	58.5%	58	8	13.8%	8	13.3%
	2023年(前期)	66	42	30	71.4%	59	13	22.2%	15	22.7%
全国	2018年(前期)	3,170	2,107	1,459	69.2%	2,693	1,128	41.9%	1,127	35.6%
	2019年(前期)	3,029	2,058	1,412	68.6%	2,591	1,047	40.4%	1,090	36.0%
	2021年(前期)	2,633	1,833	1,250	68.2%	2,184	860	39.4%	846	32.1%
	2022年(前期)	2,562	1,643	1,067	64.9%	2,109	816	38.7%	775	30.2%
	2023年(前期)	2,529	1,638	1,136	69.4%	2,128	843	39.6%	851	33.6%

■射出成形技能検定に関する課題等

実技技能検定では、安全作業で良い製品を時間内に製作することが必要です。

特に、以下の課題のある受検者が多く見受けられますので、ご注意下さい。

- ・安全作業の遵守・・・作業時の服装状態・アイボルトの締付確認・温調ホースの脱着順
- ・不具合の原因追及と対策・・・基本的な知識・経験不足もあり、事前練習にて習得を図る
- ・成形条件の調整時間が長い・・・射出完了後の計量時に条件変更を行い、時間短縮を図る

富山県プラスチック工業会認定

押出成形(1級)

	年度	受検申請者	学科			実技			製造者合格者	合格率
			受検者	合格者	合格率	受検者	合格者	合格率		
富山県 プラスチック 工業会	2019年	4	1	1	100.0%	4	2	50.0%	2	50.0%
	2020年	3	3	1	33.3%	1	0	0.0%	1	33.3%
	2021年	5	1	0	0.0%	5	1	20.0%	1	20.0%
	2022年	3	2	0	0.0%	3	3	100.0%	0	0.0%
	2023年	4	4	1	25.0%	4	2	50.0%	1	25.0%

押出成形(2級)

	年度	受検申請者	学科			実技			製造者合格者	合格率
			受検者	合格者	合格率	受検者	合格者	合格率		
富山県 プラスチック 工業会	2019年	12	8	6	75.0%	10	8	80.0%	7	58.3%
	2020年	9	6	5	83.3%	5	1	20.0%	3	33.3%
	2021年	8	8	1	12.5%	3	2	66.7%	1	12.5%
	2022年	9	8	2	25.0%	4	3	75.0%	2	22.2%
	2023年	6	6	4	66.7%	6	2	33.3%	3	50.0%

◆押出成形社内検定

令和5年10月11日に、富山県プラスチック工業会が実施する「押出成形社内検定」を社内検定認定制度として厚生労働大臣認定されました。押出成形運営委員長の芝田様、関係者の皆様にはご協力頂き深く感謝致します。



緊急用
都市型水害対策商品

中国特許
取得済み

十No袋
水でぬぐえる

環境に優しい手袋

製法特許出願済・食品衛生法適合商品

シリコンコート

丸和ケミカル株式会社

富山県高岡市野村1636番地1 商品の詳細はウェブをご覧ください。

TEL 0766-22-6672 FAX 0766-22-2494 丸和ケミカル 検索

窓

を 考 える 会 社

YKK
AP

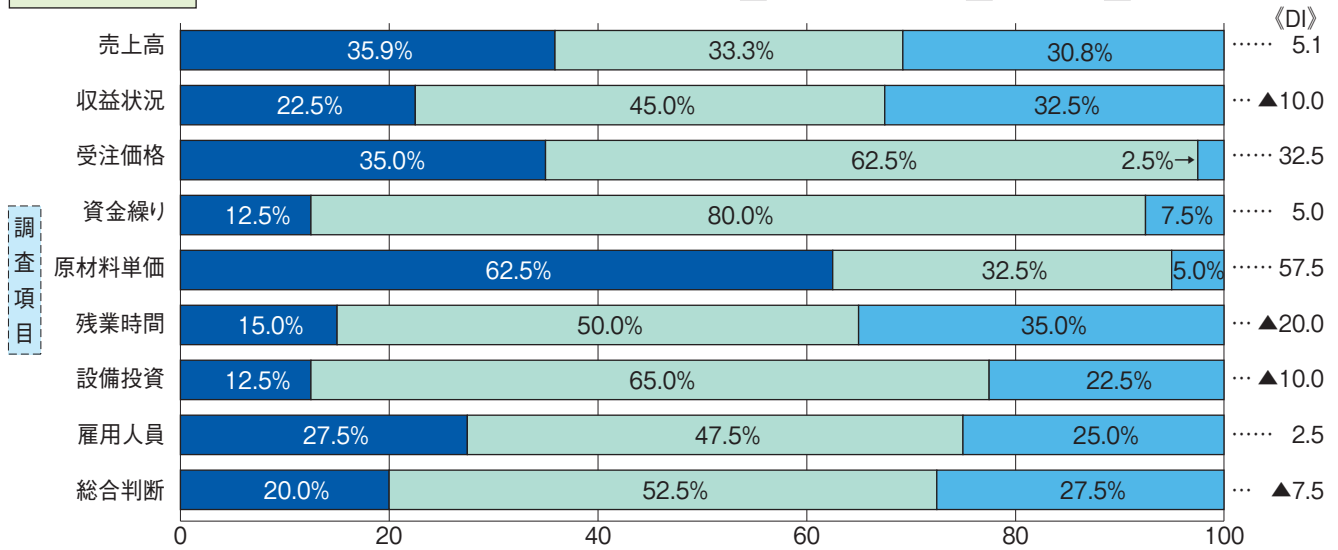
YKK AP株式会社 <https://www.ykkap.co.jp>

(広告は、企業名の50音順で掲載しています)

最近の実績

2023年10月～2023年12月/前年同期比

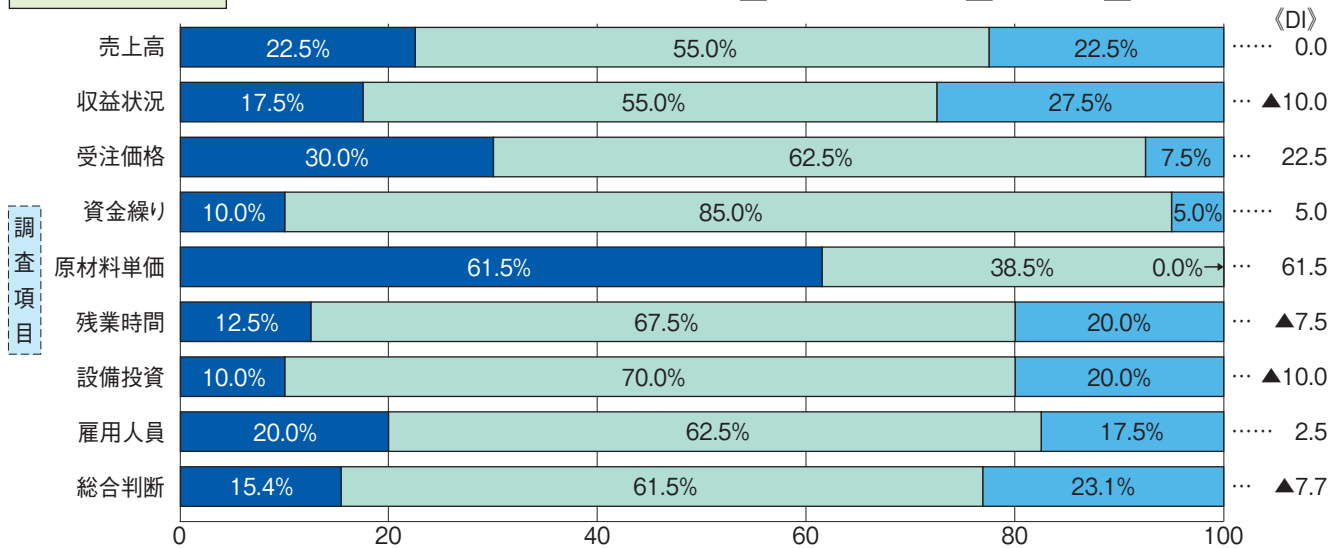
■ 増加・好転・上昇 ■ 変わらず ■ 減少・悪化・低下



今後の見込み

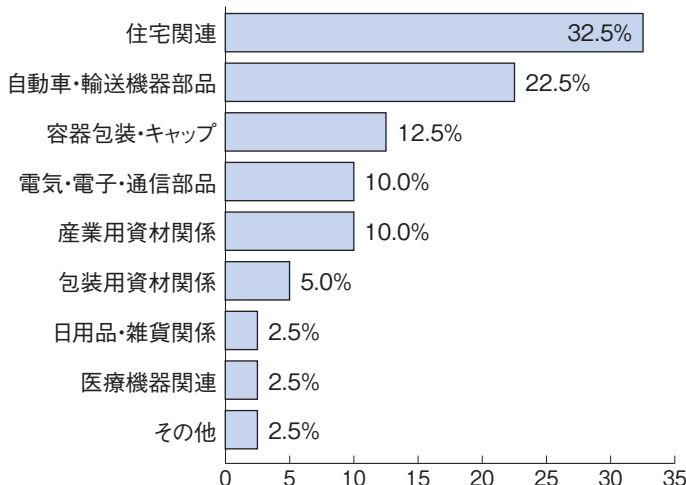
2024年1月～2024年3月/前年同期比

■ 増加・好転・上昇 ■ 変わらず ■ 減少・悪化・低下



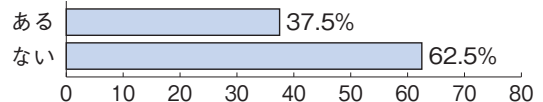
(40社回答)

[1] 売上(取扱い)商品の中で最もウエイトが高いのは?

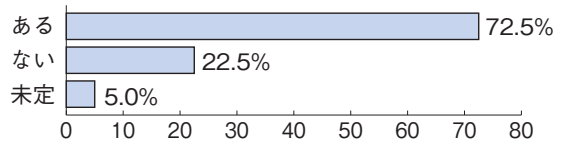


[2] 雇用について

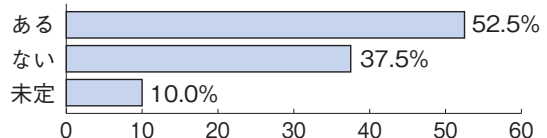
●2023年4月の新規学卒者入社実績



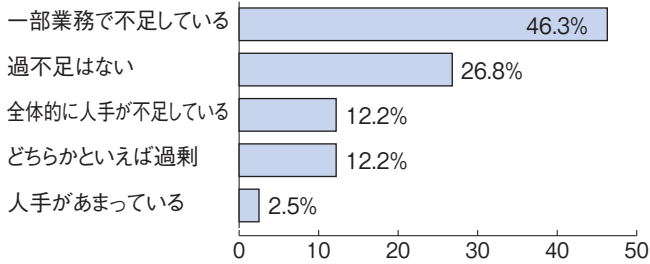
●2023年4月～9月の中途採用実績・予定



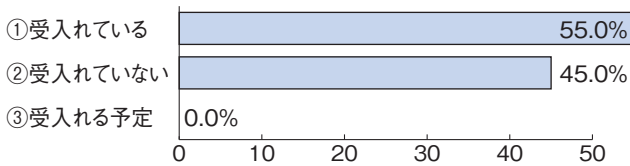
●2024年4月の新規学卒者の採用予定



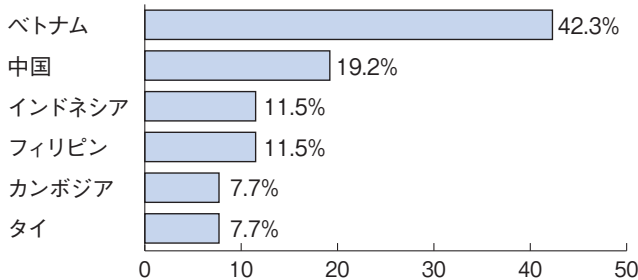
[3] 現在、貴社の人員の充足感について



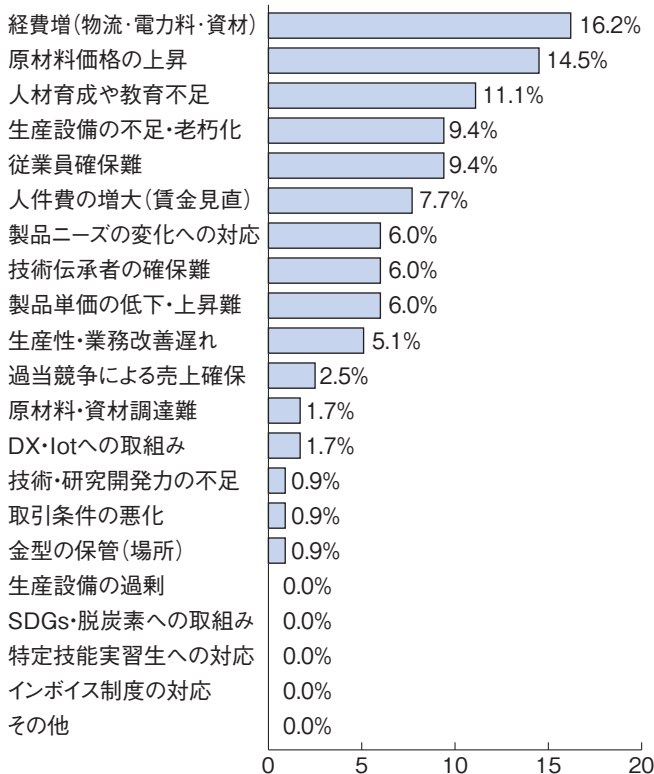
[4] 外国人実習生の受入状況について



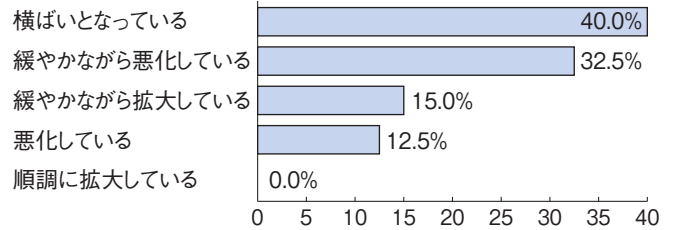
[5] 問[4]の①又は②の出身地は?



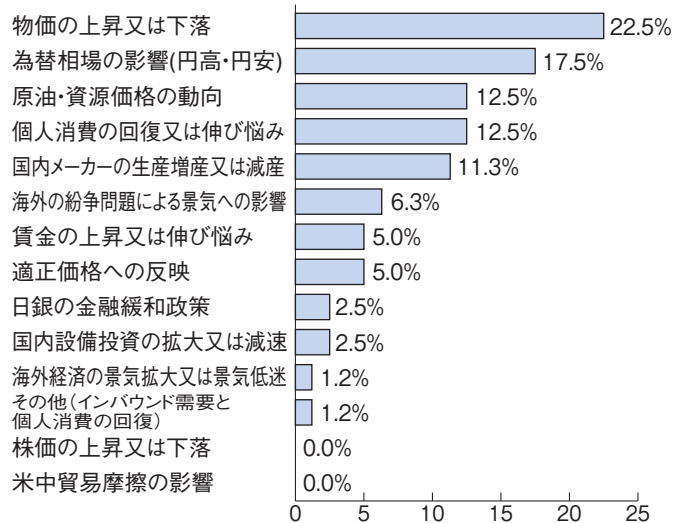
[6] 今季直面している経営上の問題点について (2023年10月~12月まで)



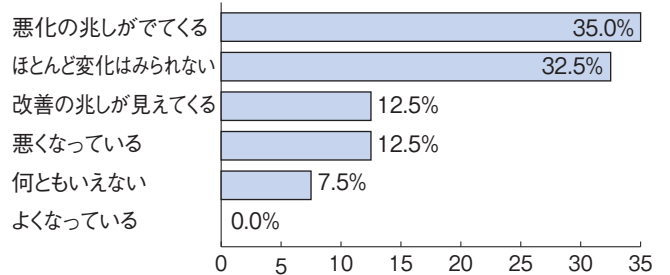
[7] 現在の国内景気をどのように認識されていますか? (前回の調査：2023年4月~6月と比較して)



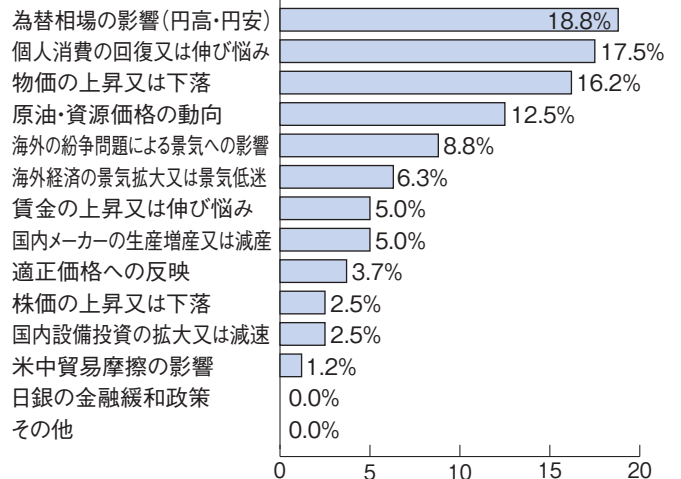
[8] 問[7]のそれぞれの要因について



[9] 今後の国内景気は、現在と比較してどうなると思いますか?



[10] 問[9]のそれぞれの要因について



伝統行事

私事だが、昨年末に自宅を新築し新しい土地へ移り住んだ。その地域(県西部)は古くからある地区で約200世帯で構成されている。また、42歳以下は青年部に所属する事となり、「ボランティア活動」、「納涼祭」、「獅子舞」等の企画運営を担っている。

今年5月から新型コロナウイルスの行動制限等も解除され、各地でお祭り等の伝統行事が4年振りに開催されたというニュースを多くの方がご覧になられたと思う。

私の住む地域も同様でコロナ禍の3年間はすべての行事を自粛しており、4年振りに地域行事が復活した。もちろん私はすべて初参加となる。

ここで話したいのは「獅子舞」についてである。

「獅子舞」とは、ライオンを象った獅子頭に、唐獅子文様を大きく描いた胴幕(かや)を付けて舞う民俗芸能である。インドを起源にもつとされ、日本には飛鳥時代に朝鮮半島の百濟(くだら)から伝来し、寺社の様々な行事の祓いの舞として日本に受け入れられたとされる。現在のように日本各地に広まったのは、室町時代から江戸時代初期にかけて伊勢太神楽の獅子舞が全国を行脚したことがきっかけと考えられている。富山県の獅子舞は、主に春祭りや秋祭りで演じられる。春には豊作を祈って賑やかな獅子が集落を廻り、秋には五穀豊穰に感謝して、華やかな衣装を纏った踊り子とともに大きな獅子が繰り出す。さらに、富山県には活動中の獅子舞だけでも約850件継承されており、全国

屈指の数を誇っている。さらに、多様な種類が伝承されていることも特徴で、特に舞い踊る芸能獅子舞と、古い形を留める行道獅子の両方が残っている点もポイントである。(とやま文化遺産より引用)

皆さんのお住まいの地域でも伝統行事として春や秋に獅子舞を行っているという方も多いと思う。私自身も獅子舞の経験はあるものの、自分の知っている踊りや音色とはもちろん違い、11月の本番までの約3ヶ月間は週3回程度の練習とYouTubeにアップされていた過去の祭りの様子を見てなんとか覚えることが出来た。しかし一番大変だったのは一緒に参加している小学生たちだろう。4年振りの開催で全員が初めての行事参加だったこともあり、一生懸命練習に励んでいる姿が印象的だった。

本番当日は天候にも恵まれ約9時間の行程(当地は全戸を廻る)を終えることができた。引っ越してきて間もない事もあり、あまり地域への思い入れは少ないのが正直なところではあるが、「獅子舞」を見に来ている地域の方々の嬉しそうなお姿を拝見でき練習を頑張った甲斐があるなど感じる事ができた。

県内の各地域においては、高齢化や人口減少の影響により伝統行事の継続を断念している地域も増えていると耳にする。もちろん継続していくことの大変さはあるが、心待ちにしている方も多くいることを考えると何らかの方法を見つけて継続し、地域に明るい笑顔をもたらしてもらいたい。

編集委員 阪神化成工業(株) 上田 祐輔

《編集委員会》

- 編集委員長 河内 猛 (株)リッチェル
編集委員 谷田 雄彦 (株)タカギセイコー
〃 濱井 泉 (株)碓井製作所
〃 思田 幸二 (三光合成(株))
〃 上田 祐輔 (阪神化成工業(株))



編集後記

今年度は異常気象ともいえる猛暑、11月にも夏日となる異常気象が続いた年でした。体調を整えるには苦慮されたことと思います。さて富山県の課題でもある、人口減の傾向そして、多くの20代女性が県外へ転出する問題について、女性の働き改革含めて施策・補助が実施されています。当工業会の事業においても、「女性の働き方改革」講演そして、労務研修会でも「労働基準法と労働契約法の改正」について取り上げてきました。今後も、県内のトピックスやプラスチック工業関係における課題を事業テーマとして取り上げて行きたいと思っております。今年も、県プラ事業への皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。

事務局 安田(記)

富山県プラスチック工業会

(富山技術交流センター内)
〒930-0866 富山市高田529番地
TEL(076)442-0309 FAX(076)442-0310
URL <http://www.kenpla.jp> E-mail info@kenpla.jp

